③投資有価証券
　投資有価証券の時価は、日本証券業協会の公社債店頭売買参考統計値により算定しております。
④林道割賦売掛金、⑤特定整備割賦売掛金、⑥農用地整備割賦売掛金
　これらの時価は、一定の期間毎に区分した債権毎に債権額を満期までの期間及び信用リスクを加味した利率により割り引いた現在価値によっております。
⑦森林総合研究所債券（一年内償還予定森林総合研究所債券を含む）
　当法人が発行した債券の時価は、市場価格によっております。
⑧長期借入金（短期借入金を含む）
　これらの時価は、元利金の合計額を、新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

（退職給付引当金関係）

ａ．採用している退職給付制度の概要
　確定給付型の制度として、役員について森林総合研究所役員退職手当規程、職員について森林総合研究所職員退職手当支給規程による退職一時金制度を設けております。

ｂ．役職員の引当外退職給付見積額（研究・育種勘定）　6,476,544,285円

ｃ．退職給付債務の期首残高と期末残高（森林保険勘定、特定地域整備等勘定及び水源林勘定）

（単位：円）

区　分	当　期 （自平成27年４月１日 至平成28年３月31日）
退職給付債務の期首残高	4,365,344,331
会計方針の変更による累積的影響額	228,583,410
会計方針の変更を反映した期首残高	4,593,927,741
勤務費用	180,221,936
利息費用	33,738,435
数理計算上の差異の当期発生額	20,024,642
退職給付の支払額	△ 292,214,171
過去勤務費用計算の当期発生額	△ 53,704,682
政府交付金の財源措置があるために引当金を繰入れなかった額	△ 42,010,262
期末における退職給付債務	4,439,983,639

ｄ．退職給付債務に関する事項（森林保険勘定、特定地域整備等勘定及び水源林勘定）

（単位：円）

区　分		当　期　末 （平成28年３月31日現在）
退職給付債務	(A)	4,263,461,122
未認識数理計算上の差異	(B)	228,920,551
未認識過去勤務債務	(C)	△ 447,453,330
貸借対照表計上額純額	(D)＝(A)－(B)－(C)	4,481,993,901
政府交付金の財源措置があるため引当てなかった額（△）	(E)	△ 42,010,262
退職給付引当金	(D)＋(E)	4,439,983,639

ｅ．退職給付費用に関する事項（森林保険勘定、特定地域整備等勘定及び水源林勘定）

（単位：円）

区　分	当　期 （自平成27年４月１日 至平成28年３月31日）
勤務費用	180,221,936
利息費用	33,738,435
過去勤務債務の費用処理額	△ 53,704,682
数理計算上の差異の費用処理額	20,024,642
会計基準変更時差異の費用処理額	228,583,410
政府交付金の財源措置があるため引当金を繰入れなかった額（△）	△ 8,110,802
退職給付費用	400,752,939

ｆ．退職給付債務等の計算に関する事項
①割引率（単一の加重平均割引率）　0.80％
②退職給付見込額の期間配分方法　期間定額基準
③過去勤務債務の費用処理年数　12年
（平均残存勤務期間内の12年間をもって、発生時から定額法により費用処理を行っております。）
④数理計算上の差異の処理年数　12年
（平均残存勤務期間内の12年間をもって、発生翌年度以降定額法により費用処理を行っております。）

（固定資産の減損関係）

⑴　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

（単位：円）

区　分	種　類	場　所	帳簿価額	用　途
①	水源林	青森県十和田市　他７契約地	230,210,801	水源涵養等公益的機能の発揮
		山梨県韮崎市　他１契約地	7,188,436	水源涵養等公益的機能の発揮
		三重県度会郡	7,128,589	水源涵養等公益的機能の発揮
		京都府京都市　他１契約地	28,936,037	水源涵養等公益的機能の発揮
		広島県安芸高田市　他２契約地	52,867,921	水源涵養等公益的機能の発揮
		宮崎県東臼杵郡　他10契約地	118,781,833	水源涵養等公益的機能の発揮